

位置図

工事場所

特記事項

(工事概要)

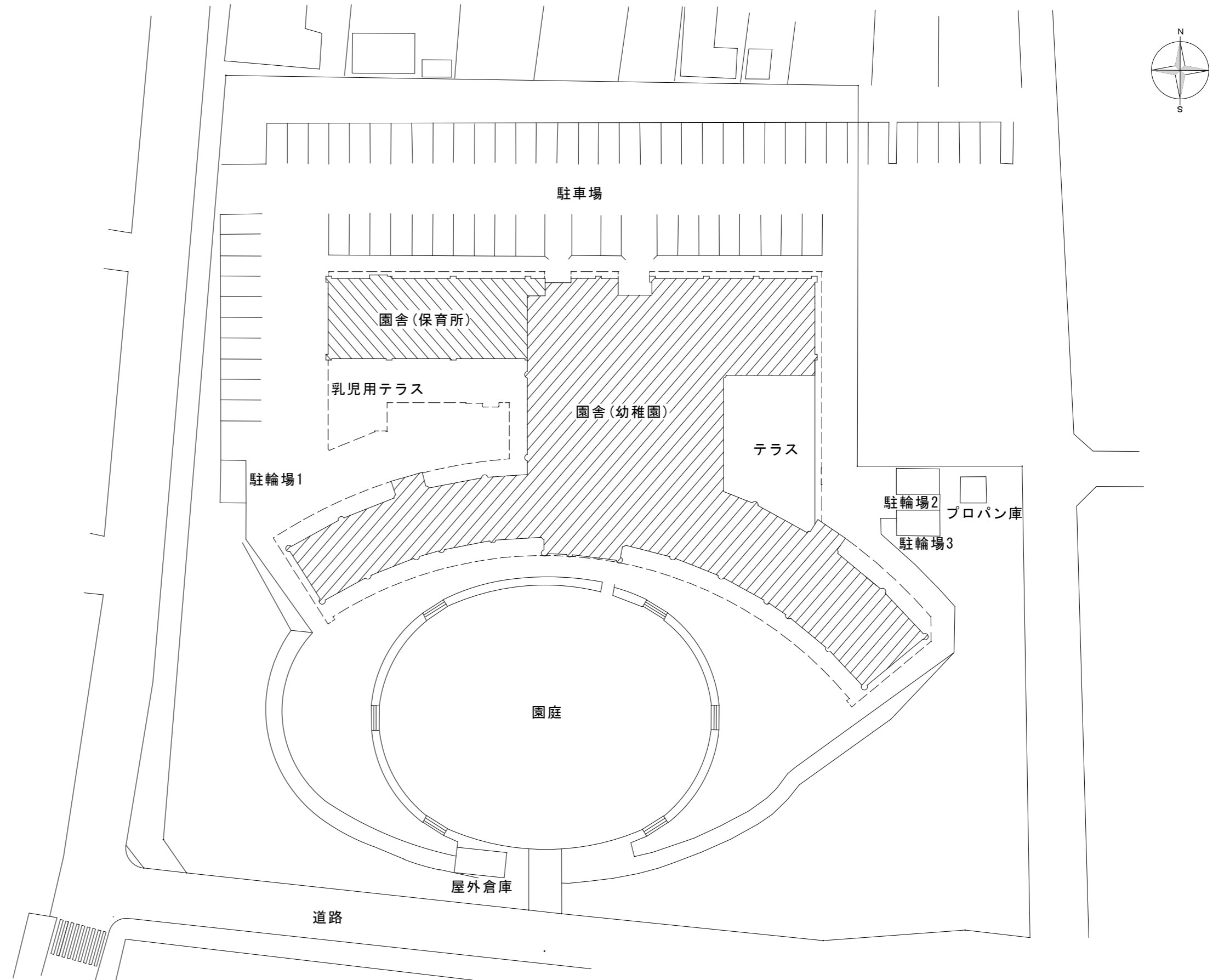
- ・既設の空調設備を撤去の上、機器の新設を行う。
- ※改修箇所は図示による
- ・上記に伴う機械設備工事

(施工条件)

- ・契約締結後速やかに詳細な工程を調整の上決定すること。
- ・作業着手までの期間に調査及び、施工計画書等を作成し、市監督員の承諾を得ること。
- ・作業着手までの施設内調査は、事前に市監督員の承諾を得るものとし、施設運営に影響を与えない範囲とする。
- ・工事期間中も施設を利用するため、安全対策には十分配慮すること。なお、内部作業については、施設運営に支障をきたさないよう監督員、施設管理者と打合せをし、工事の日程を決めること。
- ・大型車両の出入りの際には誘導員を配置すること。
- ・作業着手前には、現況状況把握の為に破損箇所等あれば、写真に記録しておくこと。また、工事過程に於いて既設施設に破損等を与えた場合は、受注者の負担に於いて速やかに復旧すると共に市監督員に報告をすること。
- ・設計書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
- ・工事用水、電力については既存の施設を無償で利用できる。但し、施設運営に影響しないよう事前に打合わせのうえ計画し施工すること。
- ・工事用車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。
- ・「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」に基づいて、受注者は受注時において工事着手前に「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」を監督員に提出すること。また、工事完了後にJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へ実績報告を行い、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」を監督員に提出すること。

(解体撤去処分)

- ・本工により発生する廃材は、産業廃棄物となるため関係法令により適切に処理すること。
- また、工事着手前に、施工方法を記した施工計画書を市監督員に提出し承諾を得ること。
- ・工事完了後、速やかに施工報告書(マニフェスト等の写し)を市監督員に提出すること。
- ・当該工事を施工するに当たって施工時にフロン類の充填、回収作業を伴う場合は、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(平成27年4月1日施行)等の関係法令を遵守し、第1種フロン類充填回収登録業者が行うこと。



配置図 S=1/500

改修建物

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による

- 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- 「公共建築工事標準仕様書(建築、電気、機械設備工事編)平成28年版」
- 「公共建築改修工事標準仕様書(建築、電気、機械設備工事編)平成28年版」
- 「公共建築設備工事標準図(電気、機械設備工事編)平成28年版」
- 「建築、電気、機械設備工事監理指針平成28年版」
- 独立行政法人 建築研究所監修
- 「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」

津市立香良洲浜っ子幼児園空調設備改修工事		縮尺 N/S. 1/500
図面名称	位置図・配置図・特記事項	原図：A2
津市建設部営繕課		平成29年7月
		No. 1/4

空調機器表（新設）						
記号	形式・名称	機器仕様	相・V	数量	設置場所	付属品
ACM-1	空冷ヒートポンプエアコン	ビル用マルチ型 屋外機 冷房能力 16.0 kW 暖房能力 18.0 kW	3 200	1	屋上	既製RC基礎 防振ゴム 転倒防止金物
ACM1-1	壁掛け型エアコン	冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW	1 200	2	保育室 3	
ACM1-2	壁掛け型エアコン	冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW	1 200	2	保育室 4	
ACM-2	空冷ヒートポンプエアコン	ビル用マルチ型 屋外機 冷房能力 14.0 kW 暖房能力 16.0 kW	3 200	1	屋上	既製RC基礎 防振ゴム 転倒防止金物
ACM2-1	壁掛け型エアコン	冷房能力 4.5 kW 暖房能力 5.0 kW	1 200	2	保育室 5	
ACM2-2	壁掛け型エアコン	冷房能力 3.6 kW 暖房能力 4.0 kW	1 200	2	保健室	
ACM-10	空冷ヒートポンプエアコン	ビル用マルチ型 屋外機 冷房能力 33.5 kW 暖房能力 37.5 kW	3 200	1	屋上	既製RC基礎 防振ゴム 転倒防止金物
ACM10-1	壁掛け型エアコン	冷房能力 5.6 kW 暖房能力 6.3 kW	1 200	6	遊戯室	
	ワイヤードリモコン			6	保育室3、保育室4、保育室5 保健室、遊戯室	
特記事項 1. 冷暖房条件はJISの条件による。 2. 機器のインバーター能力は参考値とする。						
3. 室外機のアンカーボルトはダブルナット留めとする。 4. グリーン購入法調達基準適合商品とすること。						
5. 高さ1mを超える室外機には転倒防止金物を取り付けること。 6. 機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様による。						

空調機器表（撤去）						
記号	形式・名称	機器仕様	相・V・動力	数量	設置場所	
AC-1	空冷ヒートポンプエアコン	ビル用マルチ型 屋外機 冷房能力 16.0 kW 消費電力 6.73 kW 暖房能力 18.0 kW 消費電力 5.97 kW	3 200 3.0 kW	1	屋上	参考型番：RAS-J160FS1 参考重量：170kg
AC1-1	壁掛け型エアコン	冷房能力 4.5 kW 消費電力 0.05 kW 暖房能力 5.0 kW 消費電力 0.05 kW	1 200 30 w	2	保育室 3	参考型番：RPK-J45K2 参考重量：14kg
AC1-2	壁掛け型エアコン	冷房能力 4.5 kW 消費電力 0.05 kW 暖房能力 5.0 kW 消費電力 0.05 kW	1 200 30 w	2	保育室 4	参考型番：RPK-J45K2 参考重量：14kg
AC-2	空冷ヒートポンプエアコン	ビル用マルチ型 屋外機 冷房能力 14.0 kW 消費電力 5.88 kW 暖房能力 16.0 kW 消費電力 5.30 kW	3 200 3.5 kW	1	屋上	参考型番：RAS-J140FS1 参考重量：170kg
AC2-1	壁掛け型エアコン	冷房能力 4.5 kW 消費電力 0.05 kW 暖房能力 5.0 kW 消費電力 0.05 kW	1 200 30 w	2	保育室 5	参考型番：RPK-J45K2 参考重量：14kg
AC2-2	壁掛け型エアコン	冷房能力 3.6 kW 消費電力 0.05 kW 暖房能力 4.0 kW 消費電力 0.05 kW	1 200 30 w	2	保健室	参考型番：RPK-J36K2 参考重量：14kg
AC-10	空冷ヒートポンプエアコン	ビル用マルチ型 屋外機 冷房能力 35.5 kW 消費電力 14.4 kW 暖房能力 40.0 kW 消費電力 12.7 kW	3 200 3.0 kW +3.0×2kW	1	屋上	参考型番：RAS-J355FS1 参考重量：390kg
AC10-1	壁掛け型エアコン	冷房能力 5.6 kW 消費電力 0.05 kW 暖房能力 6.3 kW 消費電力 0.05 kW	1 200 30 w	6	遊戯室	参考型番：RPK-J56K2 参考重量：14kg

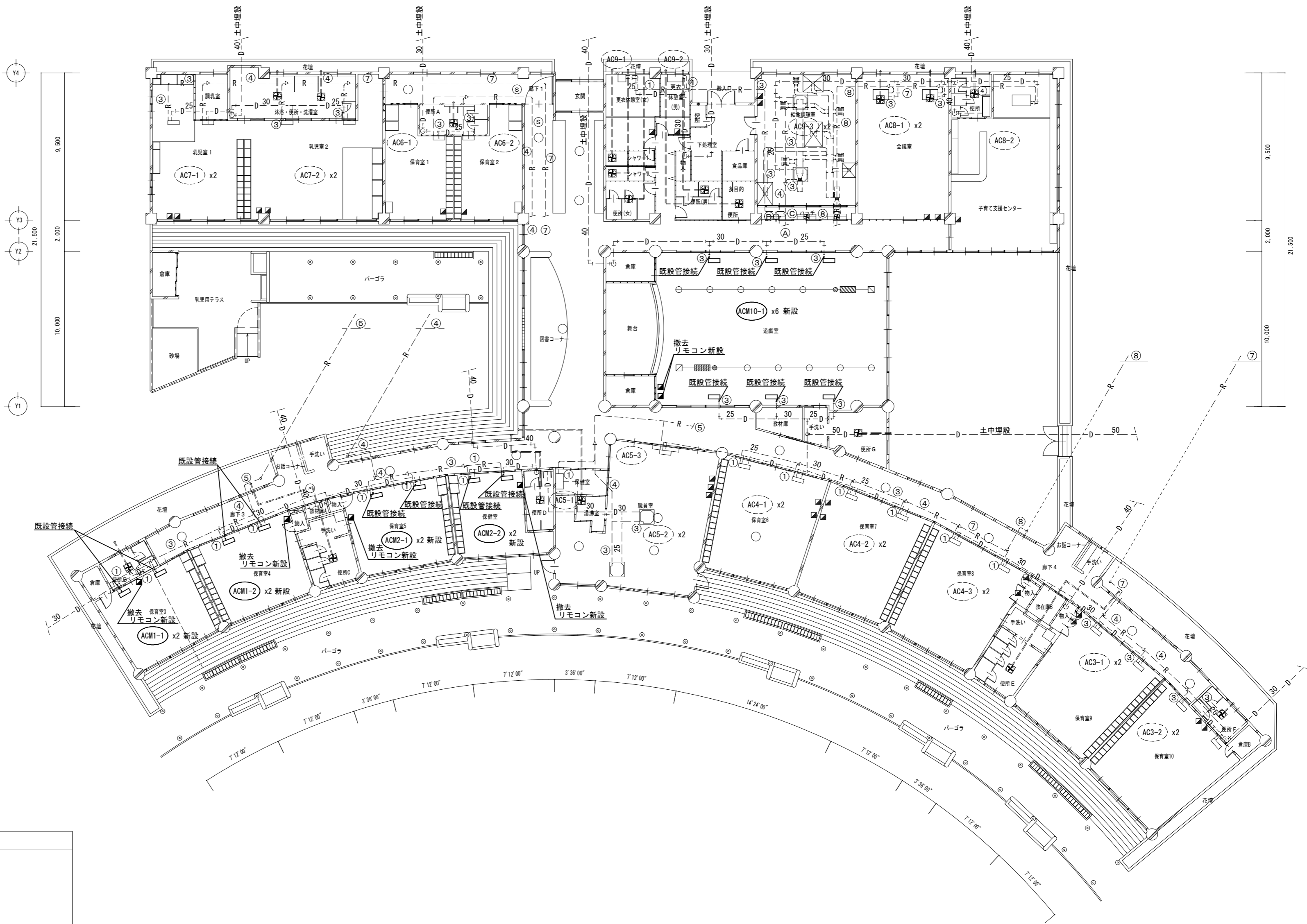
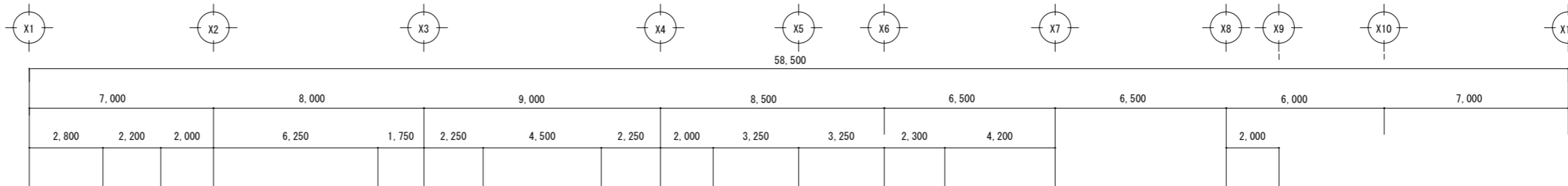
津市立香良洲浜っ子幼児園空調設備改修工事		縮尺 NS
図面名称	空調機器表（新設・撤去）	原図：A2 平成29年7月
津市建設部営繕課		No. 2/4

冷媒配管管径表

記号	ガス側	液側	制御配管
①	φ 12.7	φ 6.35	1.25mm2-2C
②	φ 15.88	φ 6.35	1.25mm2-2C
③	φ 15.88	φ 9.53	1.25mm2-2C
④	φ 19.05	φ 9.53	1.25mm2-2C
⑤	φ 22.2	φ 9.53	1.25mm2-2C
⑥	φ 22.2	φ 12.7	1.25mm2-2C
⑦	φ 25.4	φ 12.7	1.25mm2-2C
⑧	φ 28.6	φ 12.7	1.25mm2-2C
⑨	φ 31.75	φ 15.88	1.25mm2-2C

\* エコケーブル仕様

\* 各リモコン用制御配線0.75mm2-2C



—●—	新設配管
- - -	現状維持配管
- - -	現状配管・新設配管接続部分
—R—	冷媒管
—D—	ドレン管
■	リモコン
□S	手元開閉器

- 空調設備改設工事要領
1. 空調室内外機の新設をおこなう。
  2. 冷媒管、室内外連絡線、リモコン制御線は既設利用とする。
  3. ドレン管は撤去した機器に接続されていた既設配管に接続する。
  4. ドレン管は切離し後、新設機器接続まで養生しておくこと。
  5. 既設のリモコンを撤去し、新設する。

※保温仕様は以下とする。  
 ドレン管 屋内露出：結露防止層付硬質塩化ビニル管  
 冷媒管 屋外露出：ポリスチレン+SUSラッキング仕上げ

1階平面図 1/200

津市立香良洲浜っ子幼児園空調設備改修工事		縮尺 1/200
図面名称	1階平面図	原図：A 2
津市建設部営繕課		平成29年7月
		No. 3/4

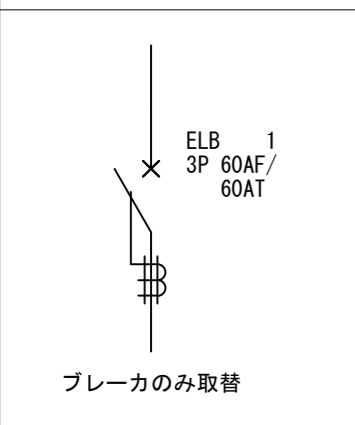
冷媒配管管径表

記号	ガス側	液側	制御配管
①	φ 12.7	φ 6.35	1.25mm2-2C
②	φ 15.88	φ 6.35	1.25mm2-2C
③	φ 15.88	φ 9.53	1.25mm2-2C
④	φ 19.05	φ 9.53	1.25mm2-2C
⑤	φ 22.2	φ 9.53	1.25mm2-2C
⑥	φ 22.2	φ 12.7	1.25mm2-2C
⑦	φ 25.4	φ 12.7	1.25mm2-2C
⑧	φ 28.6	φ 12.7	1.25mm2-2C
⑨	φ 31.75	φ 15.88	1.25mm2-2C

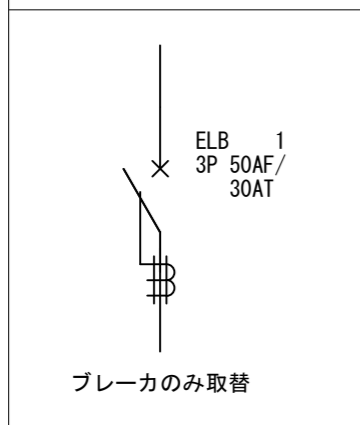
\* エコケーブル仕様

\* 各リモコン用制御配線0.75mm2-2C

手元開閉器箱改造 S-2



手元開閉器箱改造 S-3



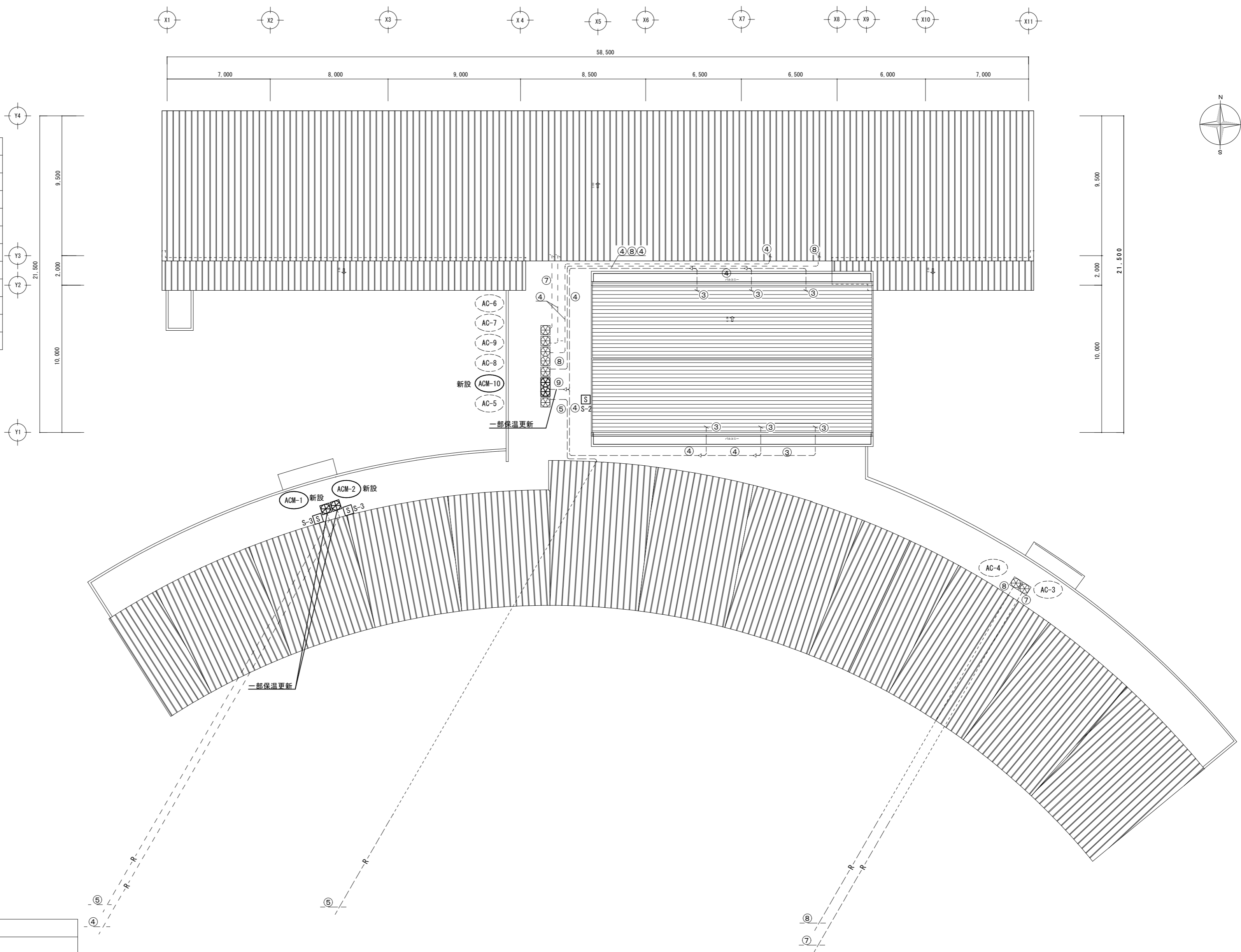
配管図示記号	
—	新設配管
- - - - -	現状維持配管
- - - - -   - - - - -	現状配管・新設配管接続部分
— R —	冷媒管
— D —	ドレン管
■	リモコン
[S]	手元開閉器

空調設備改設工事要領

1. 空調室内外機の新設をおこなう。
2. 冷媒管、室内外連絡線、リモコン制御線は既設利用とする。
3. ドレン管は撤去した機器に接続されていた既設配管に接続する。
4. ドレン管は切離し後、新設機器接続まで養生しておくこと。
5. 既設のリモコンを撤去し、新設する。

※保温仕様は以下とする。

ドレン管 屋内露出：結露防止層付硬質塩化ビニル管  
冷媒管 屋外露出：ポリスチレン+SUSラッキング仕上げ



R階平面図 1/200

津市立香良洲浜っ子幼児園空調設備改修工事		縮尺 1/200
図面名称	R階平面図	原図：A 2
津市建設部営繕課		平成29年7月
		No. 4/4